

亀高の卒業生は世界各地で活躍されています。
そんな先輩から、これから亀高へ入学される方へのメッセージをいただきました。



ニューヨーク演劇学校 HBスタジオ・姿勢指導員
Movement Republic inc./Director

世界に通じる故郷の力

松本 直子さん
同志社女子大学英語英文学科卒業

皆さんご自分の将来を想ってわくわくしたり、不安に感じたりされているでしょうか？ 私にも期待と不安でとにかく一杯の毎日がありました。

大人になって10年以上海外で仕事をしていますと、どうしてもない困難に向き合うことがあります。そんな時に自分を支えてくれるのはキャリアでもお金でも地位でもなく、実は故郷や家族を思い出せる暖かい心の強さだと感じます。

生まれた土地で家族と共に過ごせるのはほんの短い時間なのかもしれないかもしれません。一度故郷を出ると、どんなに帰りたいとすぐにも帰れません。これからはどんどん国境のなくなる世界で皆さんは活躍されるかと思いますが、だからこそたつぷり3年間地元でお勉強され、それ以上に亀岡での思い出を沢山作ってください。故郷を持つ強さが世界に通じる底力となり、皆さんの将来が喜ばしいものになります様にNYから応援しています。



京都青果合同株式会社 執行役員、近郷野菜統括部長

人間力

松本 雄治さん
亀岡高等学校普通科卒業

私は、昭和47年卒業、今の会社京都青果合同株式会社に入社しました。今は多くの人が大学に行かれますが、当時は高卒で就職される方も多く居られました。そのため高校生活の3年間は社会に出るための準備期間であったと実感しています。私は勉学の方は得意ではありませんでしたが、皆で色々なことに取り組む中で、多くの友達ができ、人との関わり方や、付き合い方を学んだことが、その後の人生において大きな力となったと思います。

亀岡高校の3年間は私にとって人間形成の上で大きかったし、高校生活は毎日楽しく学校に行くのが楽しみであったことを思い出します。社会に出ると人間関係で悩む人が多いと聞きます、そのためにも高校時代に多くの人と関わりを持ち、社会人として通用する人を育てる最も大事な時期であります。

私も43年間京都の中央市場で青果物を取扱う仕事を続けて来られたのも、多くの人に支えられたお陰だと思います。



京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学講師

人生の基盤となった亀岡高校での学生生活

中井 章淳さん
京都府立医科大学大学院医学研究科博士課程修了、医学博士

私が亀岡高校へ進学した理由として、自宅から近く通学しやすい、自由な校風、クラブ活動に参加しながらでも自宅での学習時間が得られること、進学指導に力を入れていたことなどがあげられます。私には友人との交流や先生方の授業、クラブ活動、学園祭、修学旅行など多くの思い出があります。高校時代の友人は一生の友となり、現在でも担任の先生を交えた同窓会を行っています。当時、私の希望した職業は、教師と医師でした。現在、私は大学で医師・教員・研究者として、診療、教育、研究に従事しています。亀岡高校で多くのことを真剣に取り組んだ経験が私の基盤となっています。皆さんにも、亀岡高校で人生の基盤づくりをしていただけたら卒業生の一人として嬉しです。



つばい鍼灸整骨院 院長

今の私のベースを作った高校時代

坪井 良寛さん
明治国際医療大学大学院鍼灸学研究科博士前期課程終了

高校時代は「陸上一色」でした。中学から仲のよかった選手たちと一緒に亀岡高校に入学して、自分たちで陸上部を強くしていくんだ!と燃えていたのを覚えています。顧問の先生は、そうした生徒の熱い気持ちを汲んで練習メニューも自主的に考えさせてくれました。こうしてみようと想着て、やってみて失敗して、失敗から学んで強くなる、それが今現在の私につながっており、仕事の組み立て方のベースにもなっています。

好きなことはとことん打ち込め。なんでもっと頑張らへんねんと思われる生き方はしたくない。誰にとってもその人の今は過去から繋がっています。私は悔いのない時間を亀岡高校で過ごせたことをうれしく思います。



京都工芸繊維大学大学院 博士前期課程1回生
生体分子工学専攻

未来への第一歩

並河 竜太さん(平成19年度普通科第Ⅱ類卒業)

私は亀岡高校での生活が自分の人生に大きく影響していると実感しています。自分が教室の前に立ち、仲間に自然現象の原理を説明する物理の授業や、問題の解説を行う数学の授業など、主体的に取り組むことのできる授業が多く、また、土曜講座・放課後の補習などのサポートも充実していました。これらのおかげで、私は理系教科の楽しさを知り、理系大学への進学を果たすとともに、英語の力も伸ばすことができました。

現在は京都工芸繊維大学大学院で、ベトナムやタイなど海外からの留学生とコミュニケーションを取り、時に議論をしながら研究活動を行っています。実験においては、必ずしも成果や結果が得られるわけではないですが、失敗から学び試行錯誤する毎日を楽しんでいます。



島津製作所

高校時代に培われたもの

八木 慎さん
亀岡高等学校普通科卒業

亀高時代、私は硬式野球部に所属しており、甲子園出場を目指して3年間練習に汗を流しました。毎日の朝練、授業後の練習、休日の試合などでチームメイト、先輩や後輩と喜び励ましあいながら仲間の大切さ、チームプレーの重要さを学びました。また、監督やコーチの先生方からは、自分で考えながらプレーすることを教わり、良かったことや失敗した時の内容を振り返り次に繋げることの大切さを学びました。

社会に出ても、職場内でのチームワークの重要さや、仲間の大切さは亀高時代に学んだ事が現在も活かされていると感じています。そして、自ら考え原因を分析し次に繋げることは、後輩を指導する時などにとっても重要視しており、私自身もそういう考えを持って日々成長したいと思っています。甲子園出場の夢は叶いませんでしたが、亀岡高校での生活は人としての基礎が固められるとても重要な期間であり、私の人生において、かけがえのない3年間であったと今改めて思います。